

# 新型コロナウイルス感染症 拡大に伴う支援策および感 染防止策について問う

岡野 数正 議員



**答** 国や県と連携し、財政支援の要望と感染防止の強化に取り組む



**岡野** 市民生活を守るための支援事業の効果は。

**市長** 本市独自の生活を守る支援事業として  
・子育て世帯やひとり親家庭に対して子ども1人当たり1万円を支給（対象は高校3年生まで）  
・ひとり親家庭世帯に3万円を給付

・コロナ禍において急激な乗降客減が生じながらも、減便や値上げを行わない航路事業者に対して支援金を交付などの事業により生活の下支えや、生活航路の維持・継続の効果がはかられていると考えます。

**岡野** 地域経済を守る支援事業の効果は。

**市長** 地域経済を守る支援事業として  
・売上高が減少している商工業等事業者に対し

30万円を限度額として融資額の2%を支給  
・市内飲食店で利用できるプレミアム付きお食事券の発行  
・市商工会との連携によるオンラインを活用した物販イベントの実施  
これらにより、事業者の皆さまの資金繰りや消費喚起、事業経費の軽減などの効果がはかられていると考えます。

**岡野** 市民生活や地域経済を守るために実施した事業の今後の課題は。

**市長** 感染症の収束が見込まない中、現在行っている支援策の継続性の維持、このための地方創生臨時交付金の確保が最大の課題と考えています。

**岡野** 市内の医療体制の構築は進んでいるのか。

**市長** 市内医療機関と新型コロナウイルス感染症の疑いのある方への対応手順の再確認や今後のPCR検査の体制などについて協議を行っています。今後のPCR検査体制

### 新型コロナウイルス対策実施中

**その他、次の事項を質問。**  
コロナ禍の中、新たな生活様式に合った市総合計画実施計画の見直しについて。

**市長** 国や広島県と連携し、新しい生活様式の徹底や県の対処方針に基づく対応を行うことが感染防止策の強化につながるかと考えています。

**岡野** 今後の感染拡大を予測した感染防止対策の強化徹底は。

につきましては、市内の10を超える医療機関で検体採取が行えるようになったことから、迅速な対応がとれるものと考えます。



**角増** 事業内容と事業開始予定時期は。

**市長** 事業内容は、地域の身近な公園を地区公園、広域的な観光・交流の場となる大きな公園を基幹公園、自然と触れ合える公園等を森林公園等と、三つに分類して整備するものです。

事業開始予定時期は、平成30年7月豪雨災害の復旧事業のめどが立つまで延期しています。現在、災害復旧事業に全力を尽くしており、事業開始の見通しが立たない状況です。

**角増** 地区公園については、1地区1公園に再編整備する方針が示されている。公園の整理統合を



**熊倉** 未来創造支援金事業等の各種事業について、事業の延長あるいは新しい支援策はあるのか。

**市長** 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている地域事業者を支援する各種事業の延長や新しい支援策は、その時々々の状況を勘案しながら適切に判断します。

**熊倉** 未来創造支援金事業の対象期間の終期は。

**産業部長** 令和3年3月31日までに完了した事業が対象です。その後は、感染症対策の状況や国・県の動向を注視しながら対応を検討します。

# 公園再編整備事業について問う

角増 正裕 議員



**答** まずは、災害復旧事業に全力を尽くす

進める中で、残す公園についてははめりはりを付け、利便性に課題があれば、進入路や駐車場を整備することも必要である。

**土木建築部長** 平成30年7月豪雨災害に伴い、復旧のめどがつかず、現在も再開の見通しが立っていない状況です。

**土木建築部長** 残す公園については、地元と協議しながら機能の充実に検討します。ただし、大規模に機能を付加することは考えていません。仮に調整事項が複数の関係課に及ぶ場合には、連携して取り組みます。

**角増** 基幹公園のうち鹿田公園については、平成30年度当初予算でオリイブをテーマとする設計委

託料が計上されたが、執行されていない。今後についてどう考えているか。

**土木建築部長** 平成30年7月豪雨災害に伴い、復旧のめどがつかず、現在も再開の見通しが立っていない状況です。

**角増** 現状でも鹿田公園は、草刈りなどの維持管理が行き届いていない。基幹公園に限らず再編整備事業全般にわたり、新たに植物を植えたり、大型のアスレチックを設置したりするなど、維持管理作業が発生することは控えるべきである。限られた財源は、進入路や駐車場などの課題に対応したり、あずまやを

くつろげるタイプに更新したりするというようなことに充ててもらいたい。また、鹿田公園の管理棟を避難所として利用した際に、雨漏りが大変だったと聞いている。この点については、めりはりをつけて応急処置にとどまらず適切な修繕を行うべきである。

**土木建築部長** 具体的な事業計画策定に当たっては、住民ニーズや維持管理コストを含めて検討します。

なお、鹿田公園管理棟の雨漏りは、本年8月に補修をしました。  
**その他、次の事項を質問。**  
プールについて。

# 地域事業者の経営持続化施策について問う

熊倉 正造 議員



**答** 各種事業の延長や新しい支援策などによるきめ細かな支援を行う

本事業は、本定例会の補正予算に1100万円の増額の予算計上をし、事業延長を実施します。

**熊倉** 「エタジマ ミライイト PROJECT」は、事業者から大変好評を得ている。利用期間（令和2年7月15日～令和3年1月14日）の延長はあるのか。

**産業部長** お見込みのとおりで。

**熊倉** 江田島市がんばる商工業等支援金について、今現在の執行状況は。

**市長** 事業開始後、約4カ月で98事業者から申請を受けています。給付額は、1879万円、予算額の約94%になります。

**産業部長** 本事業は、飲食代金の先払いによる、経営資金確保および消費喚起を目的に実施しています。期限内に使用していただけるよう周知を行っています。

**熊倉** Withコロナの時代と感染拡大の今、地

**市長** 財務省中国財務局が8月に公表した広島県内経済情勢報告では、先行きについて、「各種政策の効果もあって、厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待される」とされています。

しかしながら、感染症の今後の動きを見通すことは困難であり、大都市地域においては、再び感染拡大の動きも見られるため、本市においても引き続き、各種事業の延長等によって地域事業者の経営持続化施策や感染症予防対策などに取り組んでいます。